

會ニ對シテ強硬ナル抗議警告ヲ發スルノ件

六 日本海負組合ノ應援

日本海負組合ニ於テハ東京出張所長浜尾保並ニ常務
淡井利一ニ爭議團本部ヲ訪問セシメ爭議資金トシテ
二〇、〇圓ヲ寄贈シタリ

七 勞資双方ノ意嚮

兩者ノ意嚮ヲ内偵スルニ爭議團側ニ於テ速ニ會社側ト
會見交渉ヲ開始シタキ希望ヲ有シ居リ亦會社側ニ解
決方ニツキ焦慮シ居ルトコロナルケ會社側ニ於テハ
一 解決後工場内ニ組合員ノ消滅ヲ期スルソト
ニ 爭議ニ關スル交渉ハ從業員ト總同盟トヲ切り放シ
交渉ハ之ヲ從業員代表者トノ間ニ行フコト

解雇者七十七名ニ關スル交渉ノ三ハ之ヲ總同盟ト
ノ間ニ行フ又止ムヲ待サルコト

ヲ希望シ居レルカ爭議團側ニ於テハ會社會見ニ應ス
ル場合ハ現ニ就業中ノ女工及解雇通知ヲ受ケタル者
ノ中ヨリ代表者數名ヲ擧ケ之ニ關東同盟會執行委員
原虎一土井直作兩名ヲ附添ハシムル意嚮ナルニ會社
側ハ之ニヨル會見ノ結果カ總同盟對會社ナル關係ヲ
作ルノ因ヲ為スヘシトノ憂慮ヨリ鋭意完全ニ組合ト
從業員トヲ分離シテ交渉セントスル意嚮ナリ然ルニ
爭議團員ノ組合加入者ハ前記ノ如ク既ニ六百名ニ及
ビ近ノ組合支部發會式舉行ノ模様ナルヲ以テ會社側
ノ組合根絶策ハ甚夕困難ナル實況ニアリ從テ會社カ